



駒中だより

こ ころざしの高い生徒
ま 学び続ける生徒
が 我慢できる生徒
た 他を思いやる生徒

台東区立駒形中学校 令和6年1月10日発行

『大事なことは、みずからの志である。』

校長 渡邊 和彦

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い申し上げます。

始業式では、「時を大切にしてください。進級や進学に向け、年度末まで、思い出に磨きをかける時間。よい時間だったと思えるようにするのは、この時間が大切。自分だけでなく、人として周りの人を思いやり、やさしさを忘れずに生活してほしい。」と伝えました。

昨年、運動会では3年生による表現・演技、立志式では2年生・1年生の立派な態度を見ることができました。年が明けてもなお、胸に余韻を残しています。

立志式では、台東区・駒形中学校ともに「こころざし」を大切にした教育を実践することに重きを置いていることを伝えました。新年を迎えるにあたって、考えるよい機会だと思います。また、『大辞林』第3版では、立志式を「元服にちなんで(数え年の)15歳を祝う行事。参加者は、将来の決意や目標などを明らかにすることで、おとなになる自覚を深める。」とありました。「こころざしを立てられる時期、家族や地域、社会、あるいは世界も視野に入れ、自分の将来の夢や希望、生き方についても考えられる時期(なのではないか)」と話しました。

『大事なことは、みずからの志である。みずからの態度である。』

松下幸之助著【志を立てよう】より



「元」は首の意味で冠をかぶること、「服」は成人の服を着ることを表します。髪型を変えたり、名前を改めたりすることもありました。女性の場合「髪上げ」「まゆはらい」などとも呼ばれていました。



全校朝礼では、「目標を立てただけでは、不十分。それに向けた行動が目標を達成するためには大切です。物事に取り組むときの姿勢そのものが、こころざしとなり、その先に、夢や希望があるのです。」と繰り返しています。

新年を迎え、学年を問わず全員の生徒に、こころざしを新たに立てて、学校生活を送ってほしいと願っています。

今後とも教職員と共に、生徒がたくましく人生を切り拓いていけるよう、生きていく支えを心に残せるよう力を注ぎます。

＜1月・2月の予定＞※追加・変更の場合もあります。

1月（睦月）	2月（如月）
1日（月）元日	1日（木）専門・中央委員会
3日（水）年末年始閉庁期間 終	3日（土）土曜公開⑤ 〔道德地区公開講座〕
7日（日）冬季休業 終	7日（水）台東区教育研究会 45分授業
8日（月）成人の日	8日（木）校外学習（2年）
9日（火）第3学期始業式	9日（金）校外学習（1年）
10日（水）台東区教育研究会 45分授業	11日（日）建国記念の日
18日（木）避難訓練	12日（月）振替休日
20日（土）土曜公開④〔学習展覧会〕 家庭教育学級	15日（木）避難訓練
26日（金）27日（土）都立推薦	16日（金）入学説明会 15:30～16:30
	21日（水）都立一次・分割前期
	22日（木）定期考査⑤始
	23日（金）天皇誕生日
	27日（火）定期考査⑤終

躍動

生徒のがんばり

吹奏楽部 「拉致問題を考える講演会とコンサートの集い」にて演奏
12/17(日) 主催：全国人権擁護委員連合会 法務省 東京法務局他
後援：東京都 台東区

ソフトテニス部 台東区中学校 1年生研修大会 1/6(土)

女子個人	優勝	1-1	・1-2	ペア
	第2位	1-3	・1-1	ペア

能登半島地震では、家族や親類縁者と大切な時間を過ごしていた方々が被災されました。皆様からのお見舞い申し上げます。お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げます。また、被災者の救済と被災地の復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表します。被災地では余震が続き、多くの方が不自由な生活を強いられている状況が、報じられています。不安な日々を過ごされていることに胸を締めつけられる思いです。

皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。